

みやけい交通安全ニュース

発行：宮崎県警察本部交通企画課 R7-No.11(2025. 7.18)



二輪車の関係する交通事故連続発生!!

- ① 6月28日(土)午後1時50分頃、児湯郡木城町大字高城の県道で、40歳代男性運転の軽貨物車と50歳代男性運転の大型バイクが出合頭に衝突し、大型バイクの運転者が死亡
- ② 7月2日(水)午前10時35分頃、宮崎市堀川町の市道で、70歳代男性運転の軽貨物車と80歳代女性運転の原付バイクが出合頭に衝突し、原付バイクの運転者が死亡

二輪車は四輪車のようにボディで衝撃を緩和したり、エアバッグやシートベルト等の安全装置がありません。

そのため、事故時に運転者が直接、路面や他の車両・工作物に衝突しやすく、重傷や致命傷になる怪我を負うリスクが高くなります。



二輪車を安全に利用するために…

① 点検・整備の徹底

二輪車の点検は「ネン・オ・シャ・チ・エ・ブ・ク・トウ・バ・シメ」です。

ネン=燃料、オ=オイル、シャ=車輪、チ=チェーン、
エ=エンジン、ブ=ブレーキ、ク=クラッチ、トウ=灯火類
バ=バッテリー、シメ=締め付け(ボルトねじ等)



※ 自分で点検整備ができない場合は、バイク店や整備工場で点検整備を受けましょう。

② ヘルメット・プロテクター等の着用

ヘルメットを適正に着用することはもちろん、プロテクターやエアバッグジャケットを装着して、自分の身の安全を守りましょう。

特に、エアバッグジャケットは、販売店やメーカーで相談するなどして定期的に点検を行い、正常に作動する状態を保ちましょう。



交通事故を起こさないためには、道路状況に応じた運転を行うことも重要ですが、二輪車の性能が十分に發揮できるよう、日頃から車体の点検・整備を行い、もしもの時に備えて、プロテクターの着用、点検、整備を行いましょう。



警察庁ホームページ



日本二輪車安全普及協会
ホームページ

毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。